

# アジア・フェロー セミナー

2018年8月23日(木)

入場無料  
事前申込

第1部 15時～18時 第2部 18時30分～20時30分

国際交流基金 ホール [さくら] 東京都新宿区四谷 4-4-1

「アジア・フェローシップ」では、2014年度からこれまでに、68名のフェローが「芸術・文化」「学術・知的交流」など多岐にわたる分野で、調査・研究・創作・ネットワーク構築活動を行ってきました。このたび、現在日本で活動中のフェロー2名によるセミナーを開催します。「国の枠を超えた文化の担い手」として、様々な経験をもつフェローより、言語・文化政策、および国際政治の最新研究成果を報告していただきます。

入場無料 通訳あり (事前申込制)

## お申込み

メールの件名を「アジア・フェローセミナー申込 ①チュノム / ②マレーシア」として、お名前、ご所属、参加人数を本文にご記入のうえ、下記メールアドレスまでお送りください。  
Email: jfac-gf@jpf.go.jp 締切: 2018年8月20日(月)

## 【第1部】ベトナム固有文字「チュノム」の世界

15:00 ~ 18:00 (開場 14:30)

\*ベトナム語逐次通訳

羸前融埃臥嗟  
舜才舜命容羅枯鏡  
殿戈沒局液挑  
仍調題覽罵切疽悉  
遲之彼畜私豐  
至青慣退購紅打慳

15:00~ チュノム解説とチュノム研究の最新動向 16:30~ 仏植民地統治における言語・文化政策

「チュノム」はベトナム独自の文字(漢字を元にした文字で、20世紀前半まで1,000年間ほど使われたが、その後使用を中止)。チュノムとは何かという解説から始まり、仏植民地時代のフランス人によるチュノム研究、および仏政府の植民地統治における文化政策、言語政策を概観します。またチュノム研究に欠かせない基本文献は現在、慶応義塾大学に所蔵されており、その経緯と文化交流の意義について考察します。



Nguyen Nam  
グエン・ナム

平成30年度アジア・フェロー  
ベトナム・フルブライト大学創立教員



モデレーター  
岩月 純一

東京大学大学院総合文化研究科・教養学部 教授。専門は社会言語学、近現代東アジア言語政策史。

## 【第2部】選挙後のマレーシア民主主義の行方

18:30 ~ 20:30 (開場 18:00)

\*英語逐次通訳

マレーシアでは先ごろの総選挙で、1957年の独立以来、60年間にわたってマレーシアの政権を担ってきた統一マレー国民組織が敗れ、政権交代が実現。新しい首相は92歳のマハティール元首相で、マレーシア国民や国際社会からも驚きの声があがっています。かかる時期に同選挙結果について分析するとともに、今後のマレーシア民主化について、さらには諸外国がマレーシアの民主化に与えた影響について考察します。



Muhamad Takiyuddin Ismail  
ムハマド・タキユディン・イスマイル

平成30年度アジア・フェロー  
マレーシア国民大学 准教授



モデレーター  
市原 麻衣子

一橋大学大学院 法学研究科国際・公共政策研究部 准教授。専門は国際政治学、日本外交、民主化支援。

## 主催・お問合せ

国際交流基金アジアセンター  
文化事業第2チーム 担当: 幸田・三澤  
Email: jfac-gf@jpf.go.jp  
TEL: 03-5369-6025

